

# 総額219億3,541千円 の使いみち

## 平成5年度

# 留萌市の予算



## 市政執行方針

平成5年度の予算は21世紀の留萌をつくる第三期留萌市総合計画の前半の土台づくりを終え、いよいよ後半がスタートし、まちづくりの外観が見えてきます。その基本構想の達成に向け快適環境関連施設の構築と既存施設の総点検をし、「暮らし続けたい、誇れるまちとして発展させたい」という市民の熱い思いを実現するため、福祉体制の確立を柱に、より豊かな生活を指した予算配分となっております。

一般会計と特別会計を合わせた予算総額は二百十九億三百五十四万二千円で、昨年より五・七%の伸びを示しています。今月号では、市政の方針と予算の概要についてお知らせします。

### 市政の基本的方向

21世紀に夢を託するため、不透明で激動する今日の社会経済情勢の中の変化にあっても、健全財政を堅持し、常に時代の要請に対応した行政運営が必要で、増速する経済情勢の中で、増加する行政需要に対応する財政運営は極めて厳しいものがあります。が、「最小限の経費で最大の効果」を基本とし、快適都市環境づくり、福祉の向上、行政サービスの向上に努めてまいります。

### 主要施策の概要

#### 活力あふれる経済と産業

港湾機能の整備と利用拡大については、第八次港湾整備五カ年計画に基づき内港の整備に重点を置き、物流需要の増大を図ります。さらに市民が海と親しみ憩える塩見地区の緑地の完成を目指します。

#### ●企業誘致

企業の立地情報や立地動向を的確に把握し、今後発展性が期待されている先端技術産業をはじめとする適地企業の誘致活動を展開します。

#### ●農林業の振興

30ヘクタール復元田の条件整備や共同防除の無人ヘリコプターの導入、さらに野菜振興のためパイプハウスの導入に対し助成を行い、安定した農業経営に努力します。また林業につきましては、私有林の整備を促進し、「自然との交流」の場を整備します。

#### ●水産業の振興

クロソイの中間育成及びウニ、アワビ種苗の移植放流事業を促進し、さらに礼受漁港の整備をします。

#### ●産業の振興

市民に親しまれる活気と魅力ある近代的な商店街を形成するために、商店街振興組合に助成をし、都市的魅力と商業機能の充実を図ります。

#### ●雇用の安定

仮称「留萌地域人材開発センター」の早期開設に努力し、働く女性のために「生活講座」を実施します。

#### ●観光の振興

観光ルートの周遊性を確保するとともに、「留萌海岸コースタル・コミュニティ・ゾーン整備計画」を促進し、滞在型観光を目指します。さらに、観光遊覧船の就航についても調査していきます。

#### 生きがいと安らぎのある福祉社会

#### ●保険医療サービス

乳幼児から高齢者にいたるまで、それぞれのライフスタイルに応じた健康診査、保健指導を行います。また第二次市立病院基本計画の推進に努め、医療水準の向上にあわせ患者サービスの強化を目指します。また、国道拡幅事業に伴う病院への影響をふまえ、病院としての役割を認識し、将来のあるべき姿を明らかにしてまいります。

#### ●福祉施策の推進

老人福祉の施策につきましては、入浴、給食等のサービスを提供するデイサービス事業の本格的な展開、さらには、敬老祝金、寝たきり老人等扶養手当、高齢者入浴助成等の拡充を図るなど在宅福祉の一層の充実を努めます。

障害者福祉の施策につきましても、福祉の基本理念であるノーマライゼーションの考えに立ち、精神的、肉体的なハンディキャップをもつ障害者の方が地域社会の中で、健常者の方々と一緒に生活を送ることがで